



勤怠管理システムで労務管理の徹底

働き方改革を推進、法規制にも対応し安心して働ける企業へ！

● 労働関係法令の改正

2019	2020	2023	2024
時間外労働の上限規制の義務化 ※中小企業は20年～	年次有給休暇の年5日の取得義務化	労働時間や労働状況の把握義務化	月60時間超の時間外賃金割増
			時間外労働の上限規制の義務化 ※特定業種

労務管理の徹底が求められています

サービス残業、労働時間詐称とみなされないこと	超過残業に対する割増賃金の適正かつ確実な支払い	残業、有給休暇、勤務間インターバルの管理を徹底
<ul style="list-style-type: none">● 勤務時間の虚偽報告● 残業時間の切り捨て● みなし残業時間の超過	<ul style="list-style-type: none">● 打刻と実労働時間の乖離● 法改定に対する認識不足や誤った認識による計算ミス	<ul style="list-style-type: none">● 時間外労働時間の上限超過● 年5日の年次有給休暇の未取得● 翌日出社まで一定時間以上の休息時間未取得



Point

勤怠管理システムを活用して
労務管理を徹底

勤怠管理システムの導入にあたってのポイント

勤務実態の正確な記録



- 外出先でも**リアルタイム**に打刻
- 上長承認もシステム上で完結

客観的証明力

PCのログオン&ログオフ情報収集



- 実態に即した勤務実績（自己申告）と客観的な記録の**乖離を比較**

※ 別途オプションが必要

効率的な労務管理業務



- 勤怠データを自動集計し**リアルタイム**に管理
- 時間外労働に対する割増率ごとの時間数を**自動計算**

コンプライアンス遵守



- 36協定の上限時間、有給休暇取得などの法令違反を防ぐ**アラート発報や管理機能**

勤怠管理業務をデジタル化

約 **95%** の業務時間を削減！（年間）



導入効果（年間）

- 勤怠実績の収集 : 24時間
- 社員別にEXCELへ転記 : 42時間
- 残業時間の検算、割増ごとの集計 : 38時間
- 有休残日数の集計、検算 : 20時間
- 勤怠データの加工・作表・印刷 : 6時間
- 部門長や上司への報告 : 2時間

導入前合計132時間

126時間削減



不要
不要
3時間
2時間
1時間
不要

導入後合計6時間

※OBCユーザー企業調査結果 従業員数50人の場合

勤怠管理システム（参考）

商品名	標準価格 (税別 年間)	特長	補足事項
KING OF TIME (株式会社ヒューマンテクノロジーズ)	108,000円～ ユーザー30名 管理者1名	低コスト、少人数から始めたいお客様におすすめです 勤怠管理の基本機能は網羅市場シェアNo.1	初期設定サポート：無し ※最低購入数：1
Xronos Performance クラウド X'sion (クロノス株式会社)	399,600円～ ユーザー100名 管理者1名	複雑な勤務体系のお客様におすすめです シフト勤務・変形労働・フレックス勤務に対応 多数の給与システムとの連携	初期設定サポート：590,000円 ※ソフトウェアと別売 ※訪問対応 ※最低購入数：20
奉行Edge 勤怠管理クラウド (株式会社オービックビジネスコンサルタント)	516,000円～ ユーザー100名 管理者1名	給与奉行のご利用または給与奉行とセットでご検討のお客様におすすめです	初期設定サポート：580,000円 ※ソフトウェアと別売 ※リモート対応 ※最低購入数：30

システム導入にIT導入補助金をご活用いただけます。

fujifilm.com/fb/company/fbj

FUJIFILM

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-1 Tel 03-6630-8000

FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
本ドキュメント上に記載・表示された社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。本書の内容は2023年6月現在のものです。

オンラインセミナー開催中！
お申し込みはコチラから▶▶

